

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	60	利用者の1/3くらいしか、戸外の行きたいところへ 出かけられていない。	馴染の場所に限らず本人の笑顔が引きだせる場所に、個別あるいは少人数で出かけて気分転換し楽しい時間を過ごして頂く。	利用者一人ひとりの行きたいところを把握する。(本人に聞き出せない時は、家族、知人に聞く) 行きたいところへ、6カ月に1回は出かけられるよう外出計画を立て実施する。	6ヶ月
2	35	自然災害(洪水、地震)の訓練を実施していない。非常食の備蓄を行っていない。	自然災害の訓練を実施し、非常食の備蓄を行う。	訓練については、実施方法を消防署に確認し計画、実施する。備蓄については、法人全体の取り組みとして進めていく。	6ヶ月
3	10	家族に対する介護サービス満足度調査を実施出来ていない。家族会を結成出来ていない。	家族からの率直な意見をサービスの質の向上につなげる。家族会を結成し、職員との風通しの良い関係を構築する。	介護サービス満足度調査を定期的実施する。西小路まつりなどのイベントに合わせ、家族に集まって頂く機会を設け、家族会の結成につなげる。	10ヶ月
4	4	運営推進会議でのサービスに対する評価・意見を職員が共有していない。家族には議事録を送付、出席を呼び掛けているが代表以外の出席がない。	運営推進会議でのサービスへの評価・意見を職員が共有し、サービスの質の向上につなげる。職員・家族に地域との連携、地域の取り組みを伝える。	家族には、営推推進会議に出席頂くメリットを具体的、個別に伝えて出席を依頼する。職員については、会議に各ユニットの主任が交代で出席し、リーダー会議で評価・意見を伝達、議事録を職員に回覧し周知する。	6ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。